

開講年度	2024		開講学期	秋学期		
科目コード	L00113		授業コード	15047		
科目名	インテリアエレメント（単独受講可能科目）			開講曜日・時限	金曜1限	
単位数	2.0		授業形態	講義		
担当教員名【代表】	藤本 幹也（Mikiya Fujimoto）					
担当教員名						
ユニット名	【2023年度入学生】建築・インテリアコース					
先修条件						
C-PLAT	C		P	○	L	○
			A	○	T	
授業のねらい	インテリアエレメントとは、インテリアや室内空間を構成する要素である。この授業では、住まいをより美しく、暮らしやすい生活の場にするためには的確なエレメントの選択が重要となる。生活空間を豊かになるために必要なインテリアの基礎知識から種類、材料、流通、保守管理、さらに資格試験や実務において必要となる内容を講義します。					
授業時間外学習	普段から興味をもって生活空間を観察することを意識すること。また、専門知識と関連性を理解するとともに、自己の価値観を確立しながら、ライフスタイルを自らデザインできるように、身のまわりの空間、街、雑誌を参考に、材料、寸法、使い勝手など理解することに取り組む。また、授業内容に関するレポート及び確認テストをe-campusから実施し、その内容の添削やの解説をするなど授業時間内にフィードバックを行う					
授業計画						
回	主 題	内容・授業方法・予習および時間・復習および時間・得られる成果など				
1	インテリアエレメントの基本	「住宅を構成する空間の基礎・インテリアの基礎」を学ぶ。また、インテリア用語・建築の部分呼び方について。（L） 予習（身の回りの内部空間とそこにある家具、設備、その他を観察する）：2時間、復習（配布資料を確認し用語を理解する）：2時間				
2	住宅の間取りと家具の種類デザイン	インテリアエレメントの組み合わせとレイアウトについて学ぶ。（P）（L） 予習（住宅の間取り、動線の基本を整理しておく）：2時間、復習（住宅のプランに家具を配置し、レイアウトを整理する）：2時間				
3	ウインドウトリートメント（窓装飾）	ウインドウトリートメントの種類と機能について学ぶ。（A）（L）自分でまとめたプランを自分の言葉で整理する。（P）予習（テーマについて知識を整理し観察しておく）：2時間、復習（プリントを読み、実際のプランに役立てる。さらに、種類と用語を整理しておく）：2時間				
4	色彩計画と照明計画	光についての基礎知識と採光・照明について学ぶ。（A） 学んだものについて自分の言葉で説明する。（P）（L） 予習（テーマについて知識を整理しておく）：2時間、復習（プリントを読み住宅プランに活用する）：2時間				
5	建具・内装材について	内装材（床材、壁・天井材、ガラス）及び、建具（建具の材質、開閉方式）について学ぶ。自分でまとめたプランを自分の言葉で表現する。（P）（L） 予習（テーマについて知識を整理しておく）：2時間、復習（プリントを読み内容を身の回りで確認する）：2時間				
6	家具のデザイン	家具の分類、椅子の構造やデザインについて学ぶ（A）（L） 予習（椅子に関する基礎知識を整理し観察しておく）：2時間、復習（プリントを読み内容を確認する。自分の好きな椅子について調べておく）：2時間				
7	家具と人間工学1	テーブル・ベッド・収納家具について学ぶ。さらに人間工学の基礎について学ぶ（A）（L） 予習（身の回りの家具を観察する）：2時間、復習（プリントを読み内容を確認する。また、好きな家具（テーブル・家具について調べる）：2時間				
8	家具と人間工学2	人間工学の応用及び、建築計画と家具について学ぶ。（A）（L） 予習（テーマについて知識を整理し、観察しておく）：2時間、復習（プリントを読み内容確認する。）：2時間				
9	建築空間における各寸法計画	キッチンの構成、スタイル、設備、システムキッチン等のエレメントや、空間におけるスペースや動線計画について学ぶ。（A）（L） 予習（テーマについて知識を整理し観察しておく）：2時間、復習（プリントを読み内容を確認する）：2時間				

10	住宅の各部屋の役割	住宅を構成する各部屋の役割や必要な寸法計画について学ぶ。(A) (L) 予習(テーマについて知識を整理し観察しておく):2時間、復習(プリントを読みそれぞれの機能や留意点を整理しておく):2時間
11	造形原理とインテリアデザイン	デザインの歴史を通し、造形原理や、黄金比について学ぶ。(A) (L) 予習(テーマについて知識を整理し観察しておく):2時間、復習(プリントを読み、専門用語及び特徴を理解しておく):2時間
12	バリアフリー・ユニバーサルデザインについて	住宅におけるバリアフリー、ユニバーサルデザインの重要性について学ぶ。(A) (L) 予習(テーマについて知識を整理し観察しておく):2時間、復習(プリントを読み、用途と特徴を理解する):2時間
13	住宅の性能と安全計画	住宅における性能評価の仕組みや、住宅内での安全計画について学ぶ。(A) (L) 予習(テーマについて知識を整理し観察しておく):2時間、復習(プリントを読み、部材名称等を理解しておく):2時間
14	エクステリア・環境関連商品	建物外観のエレメント、環境に配慮した材料について学ぶ。(A) 予習(テーマについて知識を整理しておく):2時間、復習(プリントを読み内容を整理しておく):2時間
15	コーディネーターの役割、積算、法規	コーディネーターの業務、役割、知識のほか、業務に必要となる積算、法規について学習する。(A) 予習(テーマについて必要資料をよく読み、予習しておく):2時間、復習(コーディネーターの業務内容、積算、法規の重要性について理解する):2時間

DP / ナンパリング	ラDP1 / L3A502		
授業の到達目標・学習成果	<ul style="list-style-type: none"> ・室内を構成しているエレメントの名称・種類・特性などについて、ひと通りの基礎知識を持つ。 ・修得した専門知識を活用し、建築・インテリアの実習科目でも広い視野での創作を目指す。 		
成績評価の対象となる項目・配分			
	項 目	配 分	%
	レポート課題・エルキャンパスに提示する課題	30	%
	各授業終了時の確認テスト	20	%
	期末試験	50	%
			%
			%
			%
		計	100 %
上記以外の対象となる事項	毎回授業の復習としてエルキャンパスにて確認テストを実施する。		
教科書	プリント配布		
参考書	適宜プリント配布		
授業に関する質問等の方法	初回授業で担当教員に確認をしてください。		
備 考			